



定例会個人質問に登壇

名古屋市会9月定例会において個人質問に登壇しました。

タイトルは『市バスの運行ミス等の防止に向けた取り組みについて』～市民から信頼され愛される交通局を目指して～の副題で質問致しました。

なかなか減らない市バスの運行ミス等に対する認識とこれまでの取り組み、運行ミスゼロを目指しての課題、ネットモニターによるお客様評価とこれまでの実行について、交通局長に答弁を求めました。併せて、これまでの内向き志向からの脱却をはかり、お客様の意見や声をしっかりと受け止めるためにも、乗車モニターを採用することを提案しました。

また、接客サービスや交通規範、運転マナーの優れた運転士を『運転マイスター』として認定することにより、お客様満足度向上にむけ一生懸命取り組んでいる運転士のモチベーションを保ち、マイスターを目指すことで運行ミスを防止し、お客様からの更なる安心と信頼を得られることを目的とする改革策も提案しました。

交通局長からは「今こそ、職員一全員が危機感を共有し、初心に立ち返って毎日の職務に励むことが必要であると考えており、一日も早く市民・お客様の信頼を回復し、職員一人ひとりが自信と誇りを持って仕事に臨み、お客様に満足していただける市バスサービスをめざし、私を含め職員一丸となって頑張りたいと考えております」との決意表明が示されました。

今後の交通局の取り組みを私もしっかり見守ってまいりたいと思います。

頑張れ！名古屋市交通局！





東名高速守山スマートインターチェンジの本体工事を開始するにあたり、志段味地区会館での地元説明会が開かれ、私も参加してまいりました。

市営本地荘で毎週土曜日行われている、喫茶サロンにお邪魔しました。いつ来ても盛況です

高齢者が外出するきっかけ作りとして、スタートしました。学区の皆さんのボランティアで運営されていて、ご苦労も多いと思いますが、応援していきたいですね。



今年も各学区で敬老会がにぎやかに開催されました。大森学区では、公職者を代表してお祝いのご挨拶を致しました。

名鉄瀬戸線の高架工事にかかる地元説明会に出席しました。

仮線工事を年明けの1月から開始し、再来年9月迄行い、その後本線工事を行い、平成32年3月完成予定です。



香流川沿いの歩行者専用道が、夜になると暗くて不安との声をお聞きし、問題になっている樹木の剪定箇所を調査しました。

また、鉄柱が取り払われた跡が危険箇所となっており、併せて土木事務所に早々に改善するよう要望しました。

公園の階段に手すりを設置

吉根にある平池北公園の池の周りを散歩する時には、2カ所の階段を上ります。写真 (before) のように、下の階段には手すりが設置してあるのに、上の階段にはなぜか手すりがありませんでした。公園の散歩を楽しんでいらっしゃる方からこの事を告げられ早速、土木事務所に要望したところ、このほど写真 (after) のように手すりが設置され、利用者の方からも大変喜んでいただくこととなりました。

Before



After

